

令和4年度 主要事業評価シート

①基本事項 施策体系	計画コード	22058	事業名	新図書館整備事業		
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()				
	施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実		予算科目	会計	01:一般会計
	基本施策	05:学びによる生きがいの創出			款	10:教育費
	施策の方向	02:新図書館を核とした読書活動の推進			項	05:社会教育費
	重点プロジェクト	01:「健都さぶり+」プロジェクト			目	04:図書館費
事業期間	H 29 年度	～	R 4 年度	主な根拠法令等		-

評価分類	B2
------	----

担当部署	
部	教育委員会事務局
課	生涯学習課 社会教育G

②事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	平成30年5月に策定した「亀山市立図書館整備基本計画」に基づき、市民の読書活動や学びの拠点としての機能の向上を図るため、JR亀山駅周辺整備における公共的機能の中核となる新図書館を整備する必要がある。	市民	JR亀山駅周辺整備における公共的機能の中核となる新図書館を令和4年度に開館する。	令和4年度開館に向け、市街地再開発組合が建設する再開発ビル内の保留床を取得し、施設の整備を行うとともに必要な図書館備品の購入、システム整備等を行う。また、機運醸成を図るため図書館フォーラム等を開催する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
③事業の実施状況 (P・D)	事業計画	○保留床取得 ○図書館備品・家具 ○文化情報プラザ展示製作 ○システム導入 ○駐車場整備工事 ○ワークショップ・フォーラムの開催			
	活動実績 (計画通り実施できたか)	施設整備やシステム機器の導入及び備品購入等の事業を進め、開館することにより、事務の軽減と利用者の利便性の向上が図られた。また図書館整備推進委員会、図書館フォーラムの実施により開館に向けた機運を醸成することができた。			
計画額	事業費	924,000千円	1,048,100千円		
		国・県支出金	367,400千円	429,450千円	
		地方債	337,700千円	393,600千円	
		その他	5,600千円	5,600千円	
		一般財源	213,300千円	219,450千円	
決算額	事業費	1,046,527千円			
		国・県支出金	423,144千円		
		地方債	393,200千円		
		その他	5,310千円		
		一般財源	224,873千円		
①期間内事業費(R4-7)		924,000千円	②期間外事業費(R8-)	0千円	①+②総事業費 924,000千円

(令和4年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	124,100千円
当年度の最終予算額	924,000千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	新図書館の整備進捗	成果		計画値	開館			
				実績値	開館			
図書館フォーラムの開催回数		活動	回	計画値	1			
				実績値	1			
				計画値				
				実績値				

⑤ 成果 (C)	事業実施により得られた成果(誰に(何に)対してどのような効果があったか)
A	令和4年10月21日に市街地再開発組合より建物の引渡しを受け、図書館開館による家具備品の搬入、図書関連システムであるICタグの導入に伴う自動貸出機、BDS(盗難防止装置)等の機器導入に伴う、座席管理システム等により、蔵書管理の効率化及び図書館利用者の利便性が向上した。また、図書館フォーラムを開催したことにより開館に向けた気運を醸成することができた。
十分な成果を得た	

事業の対象	事業の目的
市民	JR亀山駅周辺整備における公共的機能の中核となる新図書館を令和4年度に開館する。

(再掲)

⑥ 課題 (C)	事業の達成状況等を踏まえた課題事項

⑦ 事業の展開 (A)	方向性
	完了 目的の達成又は周期の到達等により事業を完了する。
	改善・見直し内容
	令和5年度で対応する(した)もの 令和6年度以降で対応するもの

【履歴】	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定	A			
事業展開	完了			

1次評価者	教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育GL 高重 京子
最終評価者	教育委員会事務局 生涯学習課長 落合 努